

長岡赤十字病院
社会福祉士・事務職員

会社紹介
業務紹介



2022
Recruiting Guide

長岡赤十字病院の歴史を紐解く

● 長岡赤十字病院の立地とその歴史

雪国として知られる新潟県長岡市は、日本海に面して南北に延びる県のほぼ中央に位置しています。人口は約28万人で東部には東山連峰、西部には西山丘陵地が連なり、日本一の大川信濃川が市の真中を南北に貫流しています。8月の長岡まつりでは毎年、信濃川河川敷で日本有数の花火大会が催されます。

病院は、JR長岡駅から車で15分、千秋が原に位置し、近隣の「千秋が原ふるさとの森」には県立美術館、芸術ホール、長岡造形大学などの文化施設に加え、大型ショッピングセンターも近くにあり利便性が高く生活しやすい場所といえます。

また隣接の信濃川堤防には、桜堤が広がり市民の憩いの場となっています。

上記のような恵まれた周辺環境に立地している病院ですが、その歴史は古くは明治初期の「米百俵」にまで、源をさかのぼることができます。

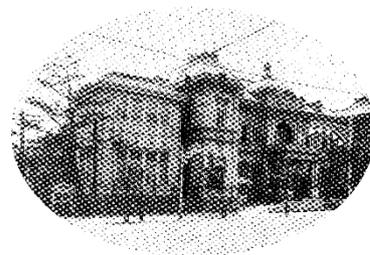
明治3年 国漢学校 設立

長岡藩藩士小林虎三郎らによる米百俵の売却金にて
洋学局と医学局を有する国漢学校が建立されました。

明治6年 財団法人長岡病院として再スタートを切る。

昭和6年5月1日

日本赤十字社に移管され、日本赤十字社
新潟支部病院へと変わる。



昭和16年5月1日 名称を日本赤十字社新潟支部
長岡病院に改称

昭和18年2月1日 名称を長岡赤十字病院に改称

昭和20年4月 舞鶴海軍病院長岡赤十字病院に改称

昭和58年4月 新潟県で最初の救命救急センターを開設

平成9年9月 現在の千秋が原に新病院を移転開院

長岡赤十字病院が背負う使命

●日本赤十字社としての使命

「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間の命と健康、尊厳を守ります。」

国際赤十字・赤新月運動の基本原則（赤十字の7原則）

- ①人 道：人間の命と健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます
- ②公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します
- ③中 立：全ての人々の信頼を得て活動するため、一切の争いに加わりません
- ④独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます
- ⑤奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します
- ⑥単 一：国内で唯一の赤十字社として、全ての人に開かれた活動を進めます
- ⑦世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します

●長岡赤十字病院の基本理念・方針

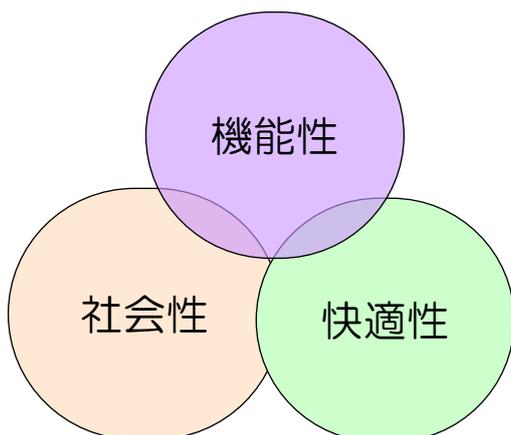
基本理念

私たちは命と健康に向き合うことを医療の原点とします。

基本方針

- 1 患者さんの人権を尊重し、良質の医療を提供します。
- 2 地域の皆様に信頼される病院づくりに努めます。
- 3 地域医療に寄与し、安心できる医療の提供に努めます。

コンセプトは患者さんのための病院



高度医療技術への対応 機械化の導入
明快な空間構成と動線 拡張性（イクステンション）への対応
省エネルギー・維持管理・安全性
インテリジェント化への対応

アメニティの充実 居住性 豊かな面積・使いやすさ
明るさ・開放感・安心感

地域医療への貢献 地域住民とのアイデンティティ
周辺環境との調和 気候・風土への対応

長岡赤十字病院の概要

● 長岡赤十字病院の機能概要

当院は新潟県の赤十字医療活動の拠点として、また長岡市を中心に中越地域約38万人を診療圏に持つ基幹病院として、急性期医療から慢性期、在宅医療まで幅広い事業を行っております。

これらの診療機能を果たすため、当院はさまざまな国や県の指定を受け、高度医療機器をはじめとした施設設備を有しています。

(当院の概要)

病床数 592床
一般病棟582床 感染症病棟10床

(令和3年4月1日現在)

1日平均外来患者数 1,472名
1日平均入院患者数 462.9名

(国や県から受けている施設指定 抜粋)

臨床研修指定病院
救命救急センター
地域医療支援病院
総合周産期母子医療センター
新潟県基幹災害拠点病院
非血縁者間骨髄移植・採取施設
エイズ治療拠点病院
地域がん診療連携拠点病院
新潟県DMAT指定医療機関
新潟県ドクターヘリ事業基地病院



職員数（令和3年4月1日現在）

| | |
|--------------|--------|
| 職員数 | 1,343人 |
| 医師 | 169人 |
| 看護師・助産師・准看護師 | 765人 |
| 看護助手 | 66人 |
| 事務職員数 | 120人 |
| その他コメディカル | 223人 |
| 合計 | 1,343人 |



長岡赤十字病院 事務部について

長岡赤十字病院には100名を超える事務職員がおります。

医療機関で勤務する事務職員は、外来受付業務をするイメージがあらうかと思いますが、現在、外来受付業務は委託職員により業務が行われており、一民間企業と同様に、総務・人事・会計などで働く事務職員も大勢おります。

●当院が望む人材像

医療を取り巻く厳しい環境は、今後も変わりそうにありません。

このような環境下において、長岡赤十字病院が前進していくためには何よりも増して「人材」が重要になってきます。

私どもは、病院の縁の下の力持ちとしての事務職員だけでなく、病院の屋台骨となり、地域で選ばれる病院となるべく、病院を導いていくことができる、やる気のある人材を必要としています。

●事務系総合職として

東証一部上場大手企業での何百何千という採用人数と異なり、私どもで採用させていただく事務職員は、数名程度に過ぎません。

ですから採用させていただく方々は全員、いわば幹部候補であり、その業務は医療事務だけでなく、多岐にわたって経験を積んでいただきます。

そして事務系総合職として、総務・人事・経理・経営戦略などにおいて実務担当者として経験を積み、将来は病院全体をリードする立場で活躍していただくこととなります。

長岡赤十字病院 事務部について

●長岡赤十字病院 事務部の概況

ここでは当院の事務部を構成する課の業務を簡単にご紹介します。

総務課：病院の顔となる部門です。病院行事の企画運営から苦情の窓口、拾得物の管理など多岐に渡ります。
また、医療から経営まで幅広い情報をまとめ、経営戦略を担う部署です。



入社8年目の彼女、採用時の配属から総務課でバリバリ働いています。
インテリアなどデザイン関係の資格もあるため、さまざまな場面でその力も発揮してもらっています。

人事課：職員の人事、採用、給与、健康管理、福利厚生等を担当する部署です。

会計課：日々の医療活動の収支をまとめ、病院内のおカネを管理・運用する部署です。

管財課：医療活動に必要な日用品から何億とする高額医療機器までの購買に関わり、また施設設備の管理運用を担う部署です。

病歴管理課

：診療情報（いわゆるカルテなど）をまとめ、保管する部署です。
ここでは診療情報管理士の資格を持った職員が勤務しています。

医師業務支援課：医師事務作業補助者として、診察室における医師指示の代行入力作業や患者さんへの入院説明などの業務にあたっています。

長岡赤十字病院 事務部について

第一医事課、第二医事課

：医師やコメディカルなどが行った医療活動をおカネに変える部署。

国が定める診療報酬に沿って、適切に計算・請求しています。

第一医事課は入院患者さんの 第二医事課は外来患者さんを対象とします。

また、医事計算だけでなく、病院経営改善のためのデータ分析なども行います。

(医療社会事業部)

地域連携・福祉支援課：社会福祉士による医療相談業務がメイン業務となる部署です。

当院は地域医療支援病院として地域連携を密に行うため、ケースワークは重要な役割を担っております。



地域連携・福祉支援課：開業医の先生方や他の医療機関と当院診療部門との橋渡し役となる部署です。開業医との連絡、院内医師への通知、紹介患者さんのカルテ作成など業務は多岐に渡ります。



社会課：健康診断を行う部署ですが、災害救護に関する業務（コーディネート・災害訓練）も担当しています。

長岡赤十字病院 事務部について

● 事務職員の年齢構成や男女比など（令和3年4月1日現在）

| |  |  |
|---------|---|---|
| 人数 | 38人 | 82人 |
| 平均年齢 | 41.8歳 | 40.5歳 |
| 分布（人） | | |
| 21歳～24歳 | 2 | 4 |
| ～29歳 | 4 | 9 |
| ～34歳 | 4 | 16 |
| ～39歳 | 6 | 8 |
| ～44歳 | 4 | 11 |
| ～49歳 | 6 | 18 |
| ～54歳 | 8 | 11 |
| ～59歳 | 4 | 4 |
| 60歳～ | 0 | 1 |

● 事務職員の教育研修体制について

基本はOJTにより業務研修を行います。

また事務部単独、または他部門と共同で、社会人基礎研修・コンセプチュアル研修・スキル別研修を行います。

医療機関の事務業務は、部署によって業務に必要な専門的知識が異なります。

その場合は外部団体が主催する研修会等へ参加し、対応しています。

このほか、日本赤十字社が全社で開催する研修会（階層別研修）があります。

事務職員の1日について

● 事務職員 1日の仕事の流れ

ここでは第一医事課で勤務する男性職員の1日を紹介します。

出勤

8:30 朝礼

課員一同会し、連絡調整や夜間入院した患者さんの情報連携をします。



午前 病棟で医事会計入力

病棟において会計情報の入力を行います。必要に応じて医師や看護師に相談しながら進めます。また患者さんやそのご家族から入院費などの質問にも対応いたします。



先輩後輩と昼食タイム

12F職員食堂でお昼ご飯です。



事務室で入力業務

事務室でも入力業務を行います。入院係は若手が多く、頼れる先輩にならなければなりません。



帰宅

この日は18時頃に帰宅となりました。男性職員は日常業務のほかにも当直業務があり、その場合は夕方から救急外来で翌朝まで当直業務にあたります。



先輩事務職員からメッセージ

● 先輩からメッセージ

メッセージをいただくのは、2011年4月に当院へ就職された女性職員からです。彼女は、県内の専門学校を優秀な成績で卒業され、当院の採用試験でも優秀な成績で倍率20倍の関門を突破されました。

現在は、地域医療連携課で開業医の先生方と当院診療部との橋渡し役の主担当として、日々がんばっております。



みなさん、初めまして。

私が所属する地域連携サポートセンター内にある病診連携室は、退院調整看護師長、訪問看護師、社会福祉士、事務の皆さんと同じフロアで業務を行っております。

異なる職種の方々と同じ空間で働くことのできる環境なので、情報を共有し、様々な角度からアドバイスをいただくことができ、皆さんに支えていただきながら日々の業務をこなしています。

院外・院内かかわらず、多くの方とかわる仕事が多いので、地域や人とのつながりを意識しながら働くことができ、とてもやりがいを感じています。

これからもよりスムーズな連携をはかっていけるよう、心のこもった対応や笑顔を心がけ、地域や医療機関との橋渡し役に努めていきたいです。

就職活動中のみなさん、どうぞがんばってください。
一緒に働ける日をお待ちしています。

赤十字の職員として背負うもの

日本赤十字社は地震・台風・豪雨・火災などの災害や大事故に備えて赤十字病院の医師、看護師、薬剤師、事務職員を中心に編成される救護班を全国で約500班（約7,000人）を整備し、いついかなる時でも出動できる体制をとっております。災害が発生すると直ちに救護班やdERU（国内型緊急対応ユニット）を派遣し、救護所の設置、被災現場や避難所での診療をするとともにストレスの軽減などこころのケア活動を行います。

事務職員は、医師や看護師のように医療活動を行うことはできませんが、彼らが円滑にストレスなく、救護活動を行える環境を整備するのが事務職員の役目になります。つまり、救護班の衣・食・住から情報収集／管理など救護活動の要となる部分を担当し、救護活動の成否を握っているのは、事務職員なのです。

主な救護班主事の役割：救急車運転操作、無線・衛星電話等による通信操作、
情報収集とその管理・発信、衣食住の確保、
救護班長（医師）の補佐、活動記録（文字と写真）など



長岡赤十字病院のこれまでの主な災害救護活動（赤十字救護班およびDMAT活動の両方）

- ・ 阪神淡路大震災
- ・ 平成16年7月新潟・福島豪雨（7.13水害）
- ・ 中越大震災
- ・ 平成18年豪雪（津南・秋山郷）
- ・ 中越沖地震、能登沖地震
- ・ 岩手・宮城内陸地震
- ・ 八箇峠 トンネル事故
- ・ 東日本大震災
- ・ 御嶽山救護活動、平成27年9月関東・東北豪雨（常総市へ派遣）、熊本地震

ほか

長岡赤十字病院 職員の待遇について（就労）

1、就業時間

日勤者 8時30分～17時00分 休憩45分

2、休日・休暇

休日 日曜日、土曜日、祝祭日、創立記念日(5月1日)
年未年始(12月29日から1月3日)

夏季休暇 6月から9月まで 5日間

年次有給休暇 24日(4月入社は15日)

その他の特別休暇 冠婚葬祭休暇、介護休暇、産前産後休暇、育児休暇 等

3、定年退職 62歳

4、健康診断 春と秋に年2回定期健診を実施。また生活習慣病予防健診、VDT健診も実施している。

5、各種保険 雇用、労災、健康、厚生、財形、厚生年金基金 その他 日赤グループ保険、日赤積立年金等

6、職員寮 2棟60室 負担額 A棟23,000円 B棟18,000円 (駐車場5,000円)

互助会による福利厚生について

病院には職員で構成される互助会（院友会）があります。

互助会による福利厚生は主に以下のような行事等があります。

- 互助会による1泊2日の旅行
- 職員親睦スポーツ大会（各種スポーツ4種類の大会を開いています）
- 納涼会
- 長岡まつり民謡流しへの参加
- 忘年会
- 赤十字施設職員同士で日ごろのトレーニング成果を競い合うスポーツ大会（軟式野球、バレーボール、卓球、硬式・軟式テニス、フットサルなど）
- 職員で構成するクラブ活動（軟式野球、バレーボール、卓球、硬式テニス、フットサル、ゴルフ、漕艇、バドミントン、ダイビングクラブなどの運動クラブのほか茶道、華道、無線などの文化系クラブもあります）



(Memo)



お問い合わせ先

〒940-2085
新潟県長岡市千秋2-297-1
長岡赤十字病院 人事課

TEL 0258-28-3600
Mail jinji@nagaoka.jrc.or.jp